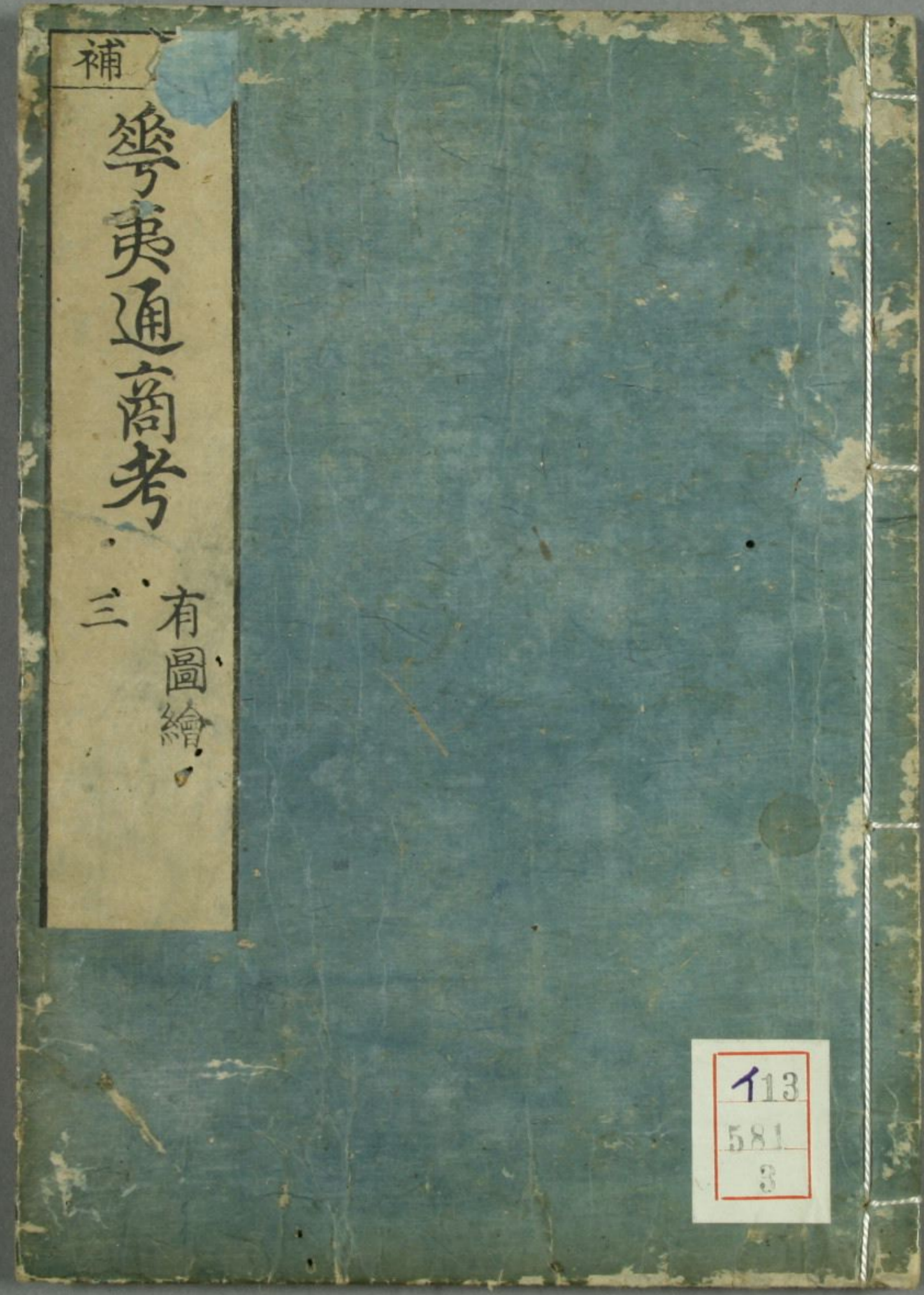
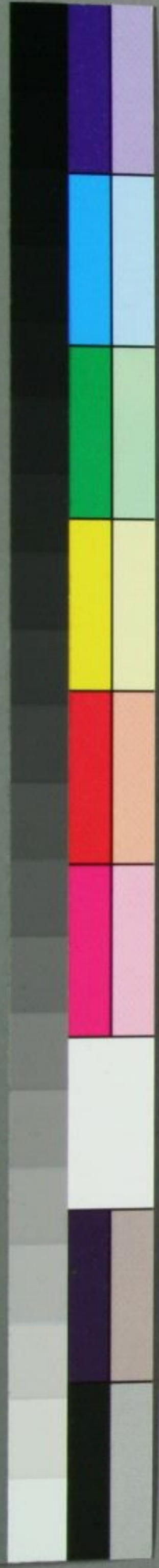


A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



補

粵夷通商考

三 有圖繪

113
581
3



65 70 75 80 85

奉夷通百考卷三

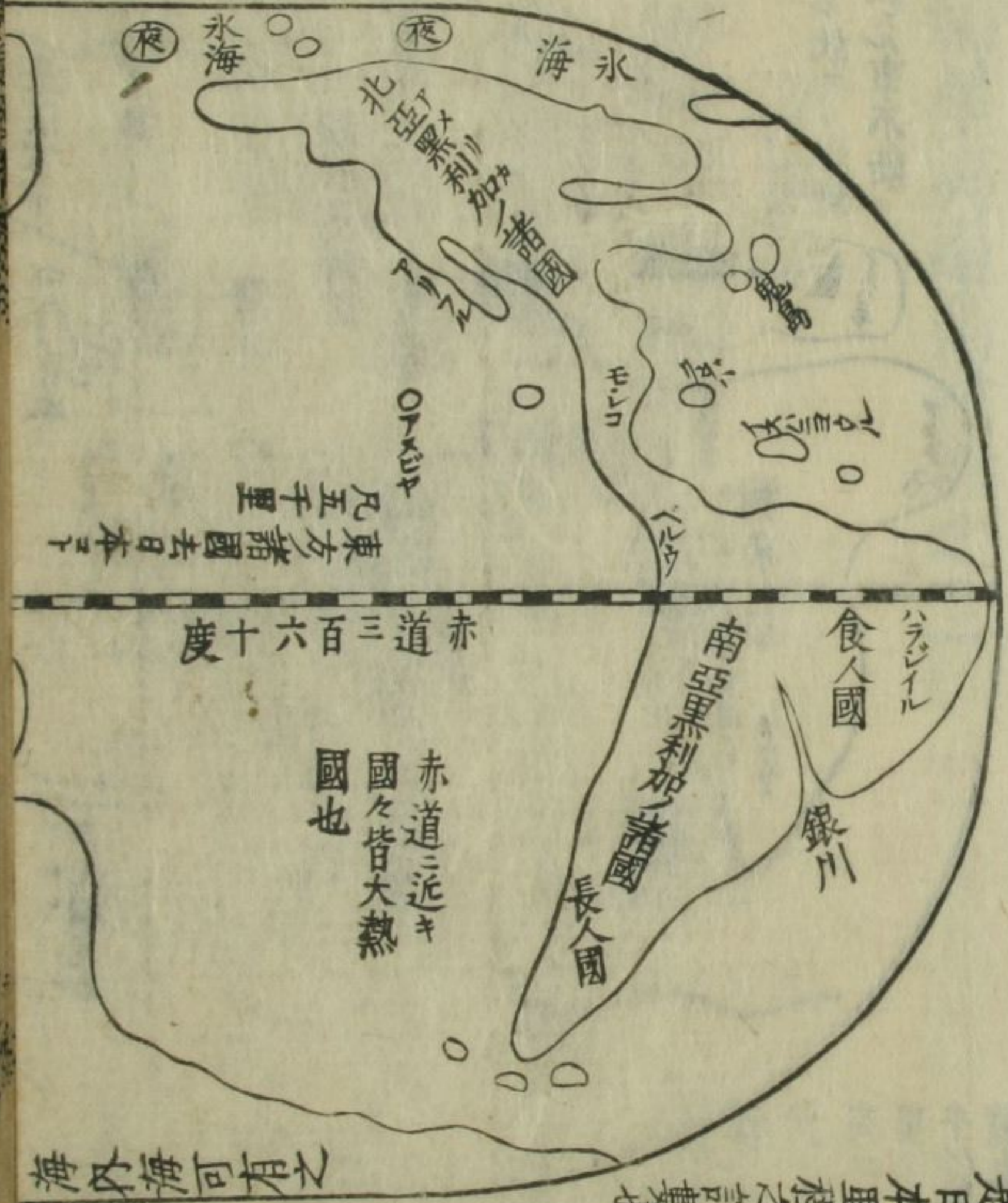
安南國人物

東京交趾等



日	1	13
年	581	
月	3	

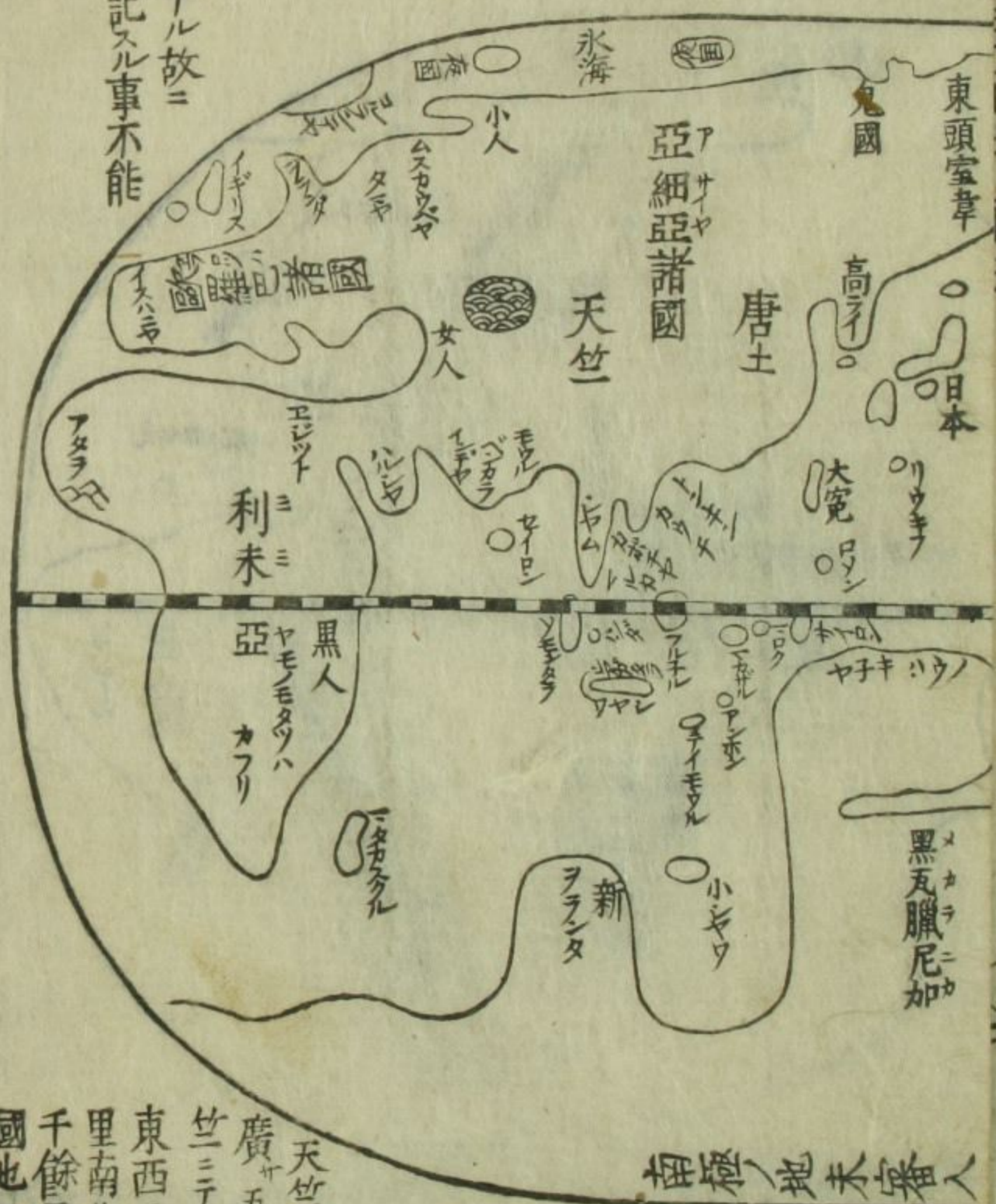
地 球 萬 國



世界之周迴東西凡一萬六千里南北同之
 是日里程之計數也
 海外海可有之

一覽之圖

此圖微小ナル故ニ
諸國悉ク記スル事不能



天竺國ノ
廣ク五天
竺ニテ凡
東西二千
里南北一
千餘里ノ
國也

增補華夷通商考卷之三

外國

朝鮮

琉球

大宛

東京

交趾

右ノ國ハ唐土ノ外ナリト云凡中華ノ命ニ從ヒ中

華ノ文字ヲ用ニ教通達ノ國也

外夷

占城

東埔寨

太泥

六甲

暹羅

母羅伽

天正十五年二月
花房仙文館氏寄贈

華夷通商考卷之三

莫卧爾 モウクル 交雷吧 カライバ 呱哇 ギアア 番且 バンジ 阿蘭陀 アラント

右之國ハ唐土ト差ヒテ皆横文字ノ國也

已上外國外夷ノ諸國何レモ唐人商賣往來スル

所也莫卧爾阿蘭陀ノ二國ハ唐人往來ナシ其

地ノ舟長崎ニ入津ス右ノ内ニヲランダ人商賣ニ往

所モ有之

阿蘭陀人商賣ニ往來ノ國ニ十五個國アリ其

内 東京 トウキョウ 母羅加 モロカ 暹羅 シヤムロウ 交雷吧 カライバ 此四個

國ハ前ニ出餘ノ三十一個國如左皆外夷ナリ

ケイラン ソモンダラ ペグウ アラカン サイロン

ハンダ ヨトカモイデ ベンガラ カラヤタ モルヤ

ニカヤル ミルバアル デイモル セイロン タルヤタ

マンボン ホルチラ スカウベヤ ハルシヤ ニタカスクル

カホテウチイ ブルセル ゲチイ トルケイン フラカキ

スフランス

ズヘイテ タイヌルカ タルクイキ トイチラント ホウル

クルラント 已上三十五箇國也

附録

サントメ インデヤ ラ宇 チヤ宇

ゴワ パタン ニロク カフリ

右外國外夷合テ五十五個國各道規四季人

物土産等記之

外ニ御禁制ノ國

亞媽港

呂宋

イスハニヤ

エケレス

此四國ハ日本渡海近代停止ナリ

外國

朝鮮

高麗也本名高句麗ナリ

國八道アリ古馬韓辰韓弁韓ト分レテ三韓ト
号セシモ此國ナリ又新羅百濟高麗ト三國ニ分

レタルモ此國ナリ

海上自^ニ長崎^{ナカサキ}百四十四里對馬^{ツクシマ}ヨリ四十八里所^ニ

ヨリ甚^{ハナタ}近^{チカ}キ由釜山^{プサン}浦^ポニ日本館^{ニッポンカン}アリ都府^{トウフ}迄^チ十日

路^{ミチ}有^{アリ}之都府^{トウフ}ヨリ北京國^{ペキンクニ}迄^チ陸路^{リクダ}有^{アリ}テ往來^{ワウライ}不^ズ絶^ズ

ト云^{イハレ}北^{キタ}ノ境^{サカイ}ハ元^{ゲン}良^{リヤウ}哈^カニ近^{チカ}ク東^{ヒガシ}ハ女直^{ニョウヂク}ニ繼^{ツグ}キタリ

東韃^{トウダ}鞏^{コウ}屬^{ジュク}類^{レイ}也

四季^{シキ}寒國^{カンクニ}也氣候^{キクワイ}日本^{ニッポン}ノ關東^{クワントウ}ニ同^{ナリ}シ

北極^{ホツキョク}出^{イッ}地^チコト三十六度^トヨリ四十一度^ト

此國^{ココク}儒道^{ニョウドウ}ヲ尊^{タトヘ}フ事中華^{チュウワ}ニ勝^{マシ}レリ儒^{ニョウ}ノ古法^{コホウ}ハ中華^{チュウワ}

ニ絶^{ツク}タル者^{モノ}此國^{ココク}ニ遺^{ノコ}レル事^{コト}有^{アリ}トゾ

人物^{ニヒモノ}質素^{シツソ}ニシテ長命^{チヤウメイ}ナル國也衣服^{イフク}詞唐^{シトウ}人^{ジン}ト別^{ワカ}

也官人^{カンジン}對馬^{ツクシマ}へ隔年^{カクネン}ニ出仕^{シヨウシ}スト云^{イハレ}此國^{ココク}ノ船偶^{フネオモ}日本^{ニッポン}

ノ地^チニ漂流^{ヘウリウ}スル事^{コト}有^{アリ}之時^{トキ}ハ其所^{ココ}ヨリ長崎^{ナカサキ}へ送届^{オウリトビ}

ケテ又^{マタ}長崎^{ナカサキ}ヨリ對馬^{ツクシマ}へ渡^{ワタ}サル、也

華夷通語卷之三

三

土產

人參 藥種色 木綿 油 甘ムソキ トロメシ

毛氈 油布 油紙 牛黃 筆唐ヨリ好 墨

扇 瓷器色

此外ハ大方唐ノ土產ト交易スル也鶴鴨鱈米
等對馬へ來リテ商賣アリ

琉球 或流求

此國過半ハ福州ニ從ヒテ唐ヨリ往來モ有之薩
摩ヨリ往來ノ所モ有之也

海上薩摩ヨリニ二百餘里南海ノ島國也四季暖
ナル國也 北極出地事二十五六度

人物朝鮮ニ似テ別也詞モ中華ト不通此國ニハ
日本鎮西八郎為朝ノ寺有テ位牌ヲ安置ストゾ
又此國ノ詞ニハ日本ノ詞ト同シキ事多シ酒ヲ未

華夷通商考卷三

三四

奇食ヲカテト云ノ類也取佛神儒道之貴ニ日本
 ノ風儀ヲ習者多シ女人家内ヲ主トリ男子ハ耕
 作商賣ヲ務メ常ニ琵琶三味線ヲ鼓テ樂メリ此
 國ノ船日本ノ地ニ漂流ノ時ハ其所ヨリ長崎へ送届
 テ長崎ヨリ薩摩へ渡シテ歸國ス

土産

木綿 芭蕉布 黒砂糖 アモリ酒 火ノ酒

藥種 色ノ 蘭筵 竹器 骨柳 布

塗物道具 青貝 土燒物 米

右ノ外色ト有之ト云凡皆福州ニ交易スル類多シ
 大宛 或臺灣 又二名アリ 東寧 塔伽沙谷

島國也此島古ハ主無キ所ナリシニ何ノ時ヨリカ
 阿蘭陀人日本渡海ノ便リニ此島ヲ押領シテ城
 廓ヲ構ヘ住シテ日本其外ノ國ニハ此所ヨリ渡

海セシラ日本寛文ノ比國姓爺厦門ヨリ此島ヲ
攻落シラシダ人ヲ追拂ヒ國中ヲ治メ城廓ヲ
改メ築テ居住セリ其子錦舍モ父ノ遺跡ヲ續
一國ヲ治テ明朝ノ代ヲ再興セン事ヲ謀テ終ニ
清朝ニ隨ハガリシ其子奏舍日本貞享元年ニ
至テ清朝ニ降参シテ國ヲ退キ渡シテ其身ハ王
号ヲ蒙リ北京ニ居住ス今此島清朝ヨリ守

護ヲ置テ仕配ス 此島根本ノ名ハ塔伽沙谷也
日本ノ人高砂ノ文字ヲ假用ユ或太宛臺灣共ニ
唐人名ケタル也國姓爺居住以後ハ國号ヲ東
寧ト改ム此國中華ノ南方ナルニ東寧ト号スル
事國姓爺生國ハ日本ナル故ニ生國ヲ慕ノ意ニヤ
ト云

道規日本ヨリ海上六百四十里厦門ヨリ七十里

華夷通考卷三

三

東南ナリ或百里ノ所モアリ此島ノ北ノ頭ヲ圭籠ト云此所ヨリ南方ノ端迄百二十餘里ニ亘レル島也北極出地事二十二度ヨリ二十度ニ及ベリ

四季暖國也日本ノ六七月此國大熱也二八月比ハ日本ノ四五月ノ如シ此國ノ冬ハ日本ノ八九月比ニ同シ雪霜降コトナク一年二度宛田作スル國ナリ人物甚卑シク常ニ裸ニテ微ヲ專トシテ矛ヲ持テ

鹿ヲ追ヒ其肉ヲ生ニテ食シ其皮ヲ賣テ酒食ヲ買或木綿ニ交易シテ木綿ヲ多ク積貯ルヲ以富リトス常ニ其友ト奔趨スル事ヲ習ヒテ其疾速ナル事麋鹿ニ勝レリ山中而已ニ居ル故ニ山童ト号ス海邊ノ漁人猶以賤キ也尤詞モ曾テ不通根本ハ文字モ無之國ナリ國姓爺以來ハ漁人獵師ノ外ハ唐人多ク居住ノ故中華ノ風儀ニ習タル者モ多キ

卷之三

〇八

由國姓爺ヨリ錦舎ノ時ニ至テ此國ヨリ長崎へ
來ル船多カリシ

寛永ノ比長崎代官仕出シノ異國渡海ノ船ヲ海上
ニ於テ大宛件配ノヲラシタ船是ヲ惱ミシ已ニ海賊セシ
トセシヲ様ニシテ逃レ歸レリ依之長崎代官ヨリ
濱田某兄弟ヲ頼テ大宛ニ遣セリ濱田ハ長崎町
人ニテ數年異國渡海セシ故ニ能案内ヲ知テ輒ク

彼地ニ到テ商人ト号シテ謀畧ヲ廻シ大將セシ
ニ拜謁セン事ヲ願テ音物等ヲ捧テ城中ニ到ル大
將出テ見ユ左右ノ臣等多ク列位ニ從テ威儀嚴重
也時ニ濱田急ニ起テ大將ノ高座ニ在ヲ引下シ捕
テ押ユ左右ノ臣各劔ヲ拔テ殺サントス濱田ニ相從
者各起テ是ヲ押ヘテ働カス事ナシ時ニ城中ノ諸卒
鐵炮ヲ放ントス濱田蠻語ヲ以高聲ニ曰ク我等大

將ヲ殺シトニハ非ス汝等若吾等ヲ殺カハ唯今大
 將ヲ殺スヘシ大將ノ生死ハ汝等ガ所爲ニ應ズト云
 テ刀ヲ振テ大將ノ胸ニ當テ云ケレバ大將モ其意ヲ
 知テ左右ノ人共ニ諸卒ヲ制シケレバ鉄炮ヲ放事
 ヲ止テ城中靜レリ大將モ海賊ノ罪ヲ謝シ自今以
 後日本ノ船ヲ惱ヌ事不可有ト誓約シテ其子ヲ
 人質ニ出シケレバ濱田兄弟是ヲ携ヘテ歸朝ス其

後愈其罪ヲ謝シ賊船ヲ罰シテ詫ケル故右ノ人質
 ヲ歸ヒリ此時ヲランダ平戸へ入津ノ間ナリヲランダ
 是ヨリ日本人ヲ甚畏ル濱田兄弟ハ後ニ何方ニ
 於テ高祿ヲ受テ武士ト成リ

土産

白砂糖 ペツタン 南 州

鹿皮 山馬 樟皮

木綿

西瓜

藥種 少

鳥獸

米

南瓜

華表通商略卷三

右ノ類唐船ニ積来ル也是ヲ大宛船ト云

交趾 カウチ カウチイ 漳州口
キヤウウウ 南京口

一國ノ總名ヲ交趾ト云日本ニ来ル船ハ此國ノ

内廣南ト云處ヨリ来ルヲ交趾舟ト云也廣南

ハ今ノ城下ト見ヘタリ安南國ト云モ此邊ノ總

号ト見ヘタリ國主有テ仕置ス

海上日本ヨリ千四百里唐ノ西南ノ方ニテ雲南ノ

邊ヨリハ陸路往來アリト云外羅尖筆羅ナント云島

交趾國ノ内ニテ船寄スル所也何レモ五月以後ノ

南風ニテ長崎へ来ル也

北極出地事十五度ノ國也或十六度ノ所有

四季大宛等ヨリ又暖國也霜雪ト云事一生不知也

此國夏秋ノ間ニ大河ノ水増リテ平地ニ溢レ田地

水淺クナル故ニ其禾稻水ニ隨テ漸長ジテ稻莖ノ

華夷通商考卷之三

の二十一

長^{トモ}七^{トモ}八^{トモ}尺^{トモ}或^ハ一^{トモ}丈^{トモ}ナル者^{アリ}此^ノ時^{キヨシ}居民^{モウシ}尤^{モト}難^シ義^ギ也^{ナリ}
人物^{シフ}衣服^{イフク}今^{イマ}ノ唐^{タウ}人^{ジン}ノ形^{カチ}トハ別^{ヘツ}也^{ナリ}明^{メイ}朝^{テウ}ノ時^{トキ}ノ形^{カチ}ニ似^ニ
タリ人^{ジン}ノ顔^{ゲン}色^{シキ}少^シシ黒^ク頭^{カシラ}ハ日本^{ニッポン}ノ男^{オトコ}子^コニ似^ニテ少^シク
百^{ハク}會^ヘニ升^{ノボ}カヤキ^シ剃^{ソリ}タリ女^メ人^ニハ日本^{ニッポン}ノ下^ゲ女^メニ似^ニリ男^{オトコ}
女^メ片^{カタ}ニ齒^シ黒^クシ歩^ホ行^{カウ}スルニ必^{カナラ}笠^{ラス}ヲ著^キル此^ノ國^{クニ}往^{ソウ}古^コヨリ
唐^{タウ}土^ドニ隨^シヒ海^{カイ}陸^{リク}ノ往^{ワウ}来^{ライ}不^{バル}絶^ケ故^コニ唐^{タウ}ノ文^{モン}字^ジヲモ用^{モウ}ヒ
唐^{タウ}ノ風^{フウ}儀^ギ禮^{レイ}法^{ハフ}ヲ尊^{タト}ブ此^ノ國^{クニ}ニハ唐^{タウ}人^{ジン}モ餘^{アヒタ}多^{キヨ}居^{ヅク}住^シス

又^{マタ}ハ福^{ホク}州^{シュウ}漳^{チヤウ}州^{シュウ}ノ商^{シヤウ}船^{セン}此^ノ國^{クニ}ニ行^キテ諸^{シヨ}色^{シキ}ヲ調^{テウ}ヘ日本^{ニッポン}
ニ来^キルヲ交^{カウ}趾^チ船^{フネ}ト云^フ也^{ナリ}住^シ居^{キヨ}ノ唐^{タウ}人^{ジン}國^{クニ}主^{シユ}ノ下^ケ知^チニテ
日本^{ニッポン}渡^ト海^{カイ}ノ商^{シヤウ}船^{セン}仕^シ出^{イダ}シ来^キルモ有^リ之^シ其^ノ船^{フネ}ニ地^チノ人^{ジン}モ
乘^{ノリ}渡^{ワタ}ル事^{コト}アリ又^{マタ}昔^{カゼ}日本^{ニッポン}人^{ジン}此^ノ國^{クニ}ニ渡^ト海^{カイ}ノ時^{トキ}留^ヒツテ
居^{キヨ}住^シセシ者^{モノ}多^クシ日本^{ニッポン}町^{チヨウ}ト号^{ガク}シテ一^{イチ}町^{チヨウ}アリテ其^ノ子^コ孫^{ソン}
有^ル之^ル由^ユ

土産

華夷通商考卷三

〇一

奇楠 キナム 浚山ニテ枯木自然ニ朽テ洪水ニ流レテ谷水ノ邊ニ有シ山
民拾ヒ取ル者ヲ上好トス其餘ハ生木ヲ伐テ其中ニ埋ニテ數
年ヲ經テ取テ朽腐ノ所ヲ去テ心ヲ用木ノ葉ハ日本ノ子スミモ
チト云木ニ似タリトゾ

沉香 キナナリ 奇楠ニ同 黃絲 紬 紗 羅

王縮 ワタホケシ 國主ニ貢 絲頭 糸線 木綿島 モメンシ 烏綾 ウヤツマ

牛黃 繪具ノ 藤黃 朱黃 紫梗 ホモツヤシ 姜黃 ミカケシ 鐵刀木

胡椒 樹皮 檳榔 蘇木 スツマ 大風子

漆 蠟 安息香 乳香 椰子 ヤシ 并油

椰子油木ハ日本櫻欄ニ似テ長大也其葉ハ甚廣ク屋ヲ覆フ
カキヤント云者是ナリ其樹皮ト子ノ殼カシハ舟ノ綱トスルニ千年不朽

鮫 色ト唐人 砂糖 白黒 浮石糖 カルメル 砂糖蜜 青黛

礬枝花 牛皮 牛角 木綿糸 モメンイト 花布 カラサ

山歸來 烏藥 肉桂 霍香 甘松

此外少ク藥種有之

東京 トシキン

此國根本交趾國ノ都ナリニ近代東京交趾ト
各別ニ分レタリ往古ヨリ中華ノ仕配ニテ交趾ノ

令トテ守護ヲ置タルハ此東京也ト云リ舊ハ兄弟
 ノ國ニテ一國ナリシカ凡子孫ニ至リテ争起リテ軍
 不絶兩國ノ界イ儀安ト云所ニ山アリ此山ノ肉
 桂天下ノ名物ナリシヲ兵火ニ儀安ノ山焼テ近年
 ハ勝レタル肉桂不持来也儀安布政鎮州等皆此
 國ノ内ニテ船著ル所也
 鎮州ハ交趾
 内ナリ凡云
 中華ヨリ陸地ハ交趾ヨリ
 近ク海路ハ交趾ヨリ遠シ
 海上日本ヨリ一千六百里

此國ノ南海ニ鎮南道ト云島アリ往來ニ船著ル所也
 北極ノ出地事十八度ノ國也
 四季交趾ヨリハ涼シキ地ナリ
 俗近代ハ月額ヲ
 剝タルモ多ト云リ
 人物交趾ヨリハ又中華ニ似タリ但月額無ク髮ヲ
 束又齒ハ交趾ト同ク黒シ此邊ノ國何モ風俗ニテ金
 麻ト云モノヲ喰也キンニ葛ト云葉ニ檳榔子ヲ刻ミタ
 ルヲ包ミテ食スル者也齒ヲ黒クスル性也客人來レハ

華夷通商考卷三

三十三

必先カラス金麻ツキ器ウツキ入イテ出イタス也

此國シラ三ラ阿蘭陀人シラモ商賣シラニ往シラ也尤シラ唐船シラ此所シラニ往シラ

テ土產トサンヲ積ツミテ日本ニ來レリ其舟ヨリ地ノ人モ來ル

也此國ニモ住居ノ唐人甚多ク又昔居住セ日本

人ノ子孫モ有之由也

土產

小黃絲コトイト

黃絹ホウケン

綾子

縞紗

紗綾サリン

紗

羅

紕シロロ

紕シロロ

天鵝絨テンガウヂ

絹シヨク

五糸イリキ

木綿キハク

柁木綿カハク

麝香シヤウキョウ

宿砂

肉桂

霍香クハク

龍眼肉

山歸來

亞鉛

石黃シヨウ

棋榔子

護神香

蘓木

漆シ

乳香ニ

木香

束香

土燒物シ

塗物道具シ

糸頭シ

テレンテイ

木ノ油ナリ外科多用之

鳥獸シ

此外藥種等有之

右ノ外國何レモ唐土ノ下知ニ從テ其法ヲ貴ヒ唐
 ノ文字ヲ用ユ詞ハ其國ノ郷談ニテ各別也衣服ハ
 清朝ニ未改此文字通用ノ國ハ皆箸ヲ取テ食ス
 横文字ノ國ハ何モ箸ヲ不用手ツカニ食スト可
 知但大宛等ノ土民ハ今モ手ツカニ食スト云リ
 外夷 横文字ノ國也

占城

北極ノ出地事十度半ノ國也

海上日本ヨリ一千七百里方角交趾國ノ南ナリ
 古ノ林邑國ト云シハ此國ノ事ナル由
 四季東京ヨリ大ニ熱國也此國ノ邊ヨリ南天竺ノ
 内也ト云此國交趾國ノ内ニテ交趾ヨリ仕置スル所モ
 有之トゾ大佛ト云所モ此國ノ内也唐人往來ノ津也
 此國ノ者日本へ船仕出シ來ル事ナシ唐人此所ニ往
 テ諸邑ヲ調日本ニ來ル也

人物甚賤タイヤ常ツチ裸ハダカニテ往來ス詞蠻語ニ似テ曾テ不通各別也以下ノ諸夷皆同前也準之可知

土產

奇楠 沈香 東香 鮫色 白礬花

樹皮 檳榔子 椰子同油 藤 蘓木

丁香木ノ實多 白檀 茴香 鼈甲 魚膠

鳥獸色ハインコ孔雀ノ類又ハ山猿大猿ノ類

東埔寨トニボウチヤ 北極ノ出地事十二度ノ國也

海上日本ヨリ千八百里占城ノ西唐ノ西南ノ方也

南天竺ノ内ニテ四季熱國也國主在テ仕置ス此地

二大河有リ天竺恒河ノ末ニテ洪水ノ地ナリ初秋ノ比ハ

河水漸ク増テ平地ニ溢ル、故ニ家居皆水ニ浸リテニ

階ニ住テ舟ニテ往來シテ諸用ヲ便ス魚鳥野菜等

舟ニテ買賣スル事也此故ニ河邊ノ民屋皆樓階ヲ

造ル也冬ニ至テ水漸ツクニ減ツクテ極月正月ノ比水去テ
 木ノ平地ニ居住ス尤山近ク地高キ所ハ左モナシ常ニ
 蚊ノ大ナル有テ人ヲ喰フ故ニ貴人ハ晝モ蚊帳ヲ引也
 下賤ノ者ハ暫時モ團扇ヲ不放持テ蚊ヲ拂ナリ
 人物殊外賤シク常ニ裸ニテ步行皆跣ナリ毎日ニ
 幾度モ水ヲ浴ル故ニ色甚黒シ下賤ノ人ハ禮儀ヲ
 不知富貴ナル者モ裸ニテ腰ニ島木綿花布等ヲ捲

テ草鞋アイヲハキ藤笠フチヲ著テ步行スル故色モカノ三黒
 カラス耕作ハ一年ニ二度或ニ度熟スル故ニ米穀
 甚易シ白米百斤ニ多高キ時三多ナリ國中ニ乞
 丐飢人曾テ無之トゾ
 此國ノ人日本ニ來ル事稀也唐人此國ニ行テ諸色
 調へ船仕出シ來也此以前日本ニテ唐渡リト号シ
 テ長崎ヨリ渡海セシハ皆東京交趾東埔寨暹羅ニ

行テ唐土中華ニ往シニハ非ス其渡海ノ船ヲ御朱印
舟ト号セシモ公儀ヨリ免許ノ御朱印ヲ申賜テ渡海
セシ故也其船生京堺長崎ノ町人也

土産

鹿皮山馬 牛皮 牛角 象牙 虎皮

犀角 犀皮煮テ食スルニ甚賞翫ナリ 血竭キンケウ 漆下品

蘇木 黑砂糖烏糖 大風子 藤トウゴウ 藤席トウゴウ

琴枝花 蠟 牛蠟 魚膠 紫梗

檳榔子 樹皮 雌黃 鮫色 椰子

多羅葉但カヤハハ椰子ノ葉ニテ 多羅蜜多羅葉ノ實ヲ蜜漬ニシタル也

鳥類インコ孔雀 鳩色 獸山豕 大猿 色 此外少ク有之

無角龍東埔寨ノ河中ニ多シ大蛇ナリ常ニ河底ニ居テ人ヲ害スル事無レ偶人ヲ惱ストキハ人殺之レテ食ス

太泥タアニイ 北極ノ出地事十二度ノ地也

海上日本ヨリ二千二百里南天竺ノ内也東埔

寨ノ西南ニテ所狹ク尤下國也守護有テ仕置ス
 四季人物東埔寨ニ同シ詞ハカボウチヤニモ非ス別也
 太泥東埔寨ノ本國ハ三佛齊ト云國也其地海邊ニ
 隔ル故日本ニ船不來其土產海邊ノ國ヨリ持渡レリ
 太泥ニモ唐人往テ諸邑ヲ持來ルヲ太泥船ト云リ地
 ノ人ハ船ヲ日本ニ遣ス事ナレ偶地ノ人水主ト成テ唐
 船三リ來ル事ナリ

土產

砂糖蜜 胡椒 燕窩 南海ノ島石岩ノ間ニ白藻ヲ含ミ來リテ巢ヲ造ル也 鮫 色々

錫 樹皮 丁子 牛角 牛皮

西國米 又ハ沙谷米也書日本ノ榎木ノ如クナル木ノ皮ヲ撞テ水ニ浸シ其センヲ取テ乾シ細末シテ水ヲ打テ丸シタル物ナリ

氷片 丁香皮 阿片 蘇香油 降真香

沈香 藤 藤席 佳文席 蠟

乾蝦 山豕 猿猴 麝香猫 大猿 甚人ニ似テ

孔雀

インコ鳥

羽毛青緑ニテ紫
虎爪ノ形ニシテ赤シ

鶴

鳩

チヤウセウ
ハトト云

乳香

薰陸

安息香

白檀

蛇

蛟ノ類也小キ
者ヲ持来ル

右ノ外鳥獸色と多キ所ナリ

六甲

或六崑庄

北極ノ出地事十度也

海上日本ヨリ二千二百里太泥ノ南並ヒノ國也

守護アリ此國モ南天竺ニ佛齊ノ類國ニテ境

丹太泥ヨリ又狭ク賤キ國也

四季太泥ヨリ又熱地ナリ人物太泥ニ同シ甚下國也
此國ノ人ハ日本ニ来唐人行テ船仕立来也

土産

蘓木

樹皮

錫

鹿皮

牛皮

水牛角

象牙

藤

藤席

燕窩

旗椰子

乳香

較

鳥獸

色ニ

暹羅

シヤムロウ

北極ノ出地事十三度ノ國也

海上日本ヨリ二千四百里東埔寨ノ西北ニテ唐
 土ヨリハ西南ノ方ニ當レリ則南天竺是也モウル
 國ノ手下ノ國ナル由國主有テ仕置ス此所ヨリ
 國主ノ船トテ大船二三艘宛毎年来レリ船頭役
 者ハ此地居住ノ唐人也其外ハ暹羅人モ乘来
 レリ偶モウル人モ此國ノ船ヨリ乘渡リシ事アリ
 唐人阿蘭陀人モ往テ諸色ヲ辨シ日本ニ積来ル也

四季熱國也仲冬ノ比ヨリ正月初迄夜冷カニ晝モ
 少涼シ其外ハ皆暑氣ナリ東埔寨大泥等ノ國モ
 皆同前也是等ノ國ニハ人ノ煩熱有テ病コトアレハ
 則水ヲ頭ヨリ多ク浴セシメテ即病氣愈ニ國主ハ每
 日金子ヲ水ニ磨テ吞ト云
 人物是等ノ國ハ皆不斷裸ニテ腰ニ木綿島花布ノ
 類ヲ捲キ其餘端ヲ肩ニ掛ルヲ禮儀トス色黒ク毛

髮短ク縮ミタリ中人已下ハ皆跣足也一二年ニ一度
或ハ三度耕作スル故ニ米穀甚易ク乞巧者稀也ト云
釋迦ノ生國中天竺ニハ是ヨリ北ニ當リテ四十日路
程也暹羅ノ近邊ニ琶牛ト云國アリ此所迄釋迦
佛到リ玉ヘル由ニテ伽藍等今モ歷ト有之尤暹羅ニ
モ寺有テ出家モ多シ唐日本ノ出家ノ作法ニ各別
ナル事多ク横文字ノ經ハカノミ不多ト也長崎ノ町入

天竺渡海ノ時暹羅ヨリモウル國ヲ經テ中天竺ニ往
テ釋迦ノ舊跡等ヲ見タル者三十年己前迄存命セ
シアリ其咄色ト有ト云凡繁多ナル故ニ畧之
此國ニモ日本人渡海ノ時住居セル者ノ子孫今ニ多
有之由尤唐人モ多ク居住ス

土産

- 花毛氈
- 花布
- 木綿島
- 大木綿
- 白氈

華夷通語卷之三

水牛角 鹿皮 色こ 麩 象牙 犀角

犀皮 牛皮 紅土 ニツチ 錫 亞鉛 ト

黑砂糖 切砂糖 白砂糖 下品 藤 藤席

白焰硝 藤黃 繪具 漆 ペグウト云國ヨリ出者上好也可ウルシト云ハ誤ナリ 血竭 キレト

鬱金 サラント云多ハ染物ニ用ルナリ又ハ唐人魚肉ノ料理ニ用藥種ニ用ルハ別ナリ 蠟 黃白 大風子

椰子 油同 檳榔子 大腹皮 姜黃 礬枝花

多羅蜜 多羅葉ノ實 胡椒 乳香 肉桂 阿片

白豆蔻 阿仙藥 蘆薈 綠礬 膽礬

燕脂 藻玉 萍ノ實 海椰子 ウミヤシ 海中ノ藻ノ實也其形椰子ニ似テ少シ内外ノ病ニ用

黑胡麻 同 西國米 サシゴベ 縹綿 記ス 木綿糸 花筵 是ニ習テ長崎ニ造ル

カボン 灰汁ヲ煉カクメタル者色白ク鹹シ衣服ヲ洗フニ用ユ能垢ヲ去 蘆木 魚膠 ニベ

虎皮 蛇皮 鷄 甚大 鳥獸 色こ孔雀イコノ類山豕ノ類

米 白米也皆日本ノ白大唐ト同シ船ノ足カタニ積來ル者ナリ 班竹 ラ宇國ヨリ出ル故ニラウ竹ト云

右ノ外少ク有之其内モウル國ノ土産ヲ積來ル

類多し盡く難記

母羅伽

滿刺加石或
蘇一六甲北云

北極ノ出地事二度半ノ地ナリ

海上日本ヨリ千七百餘里六甲ノ南ニテ南天竺ヲ

東南ノ極端ナリ暹羅ヨリハ西南ニテ小國也近代

阿蘭陀人ノ手下ニ屬テヲラシメダヨリ仕置ス

四季大熱國ナリ此國ノ邊ハ一年八季ノ國トテ春

二度夏二度秋二度冬二度アル國也冬ト云トモ

日本等ノ冬ノ如クニ寒ハ無之只此方ノ四五月ノ

間ノ氣候ナルヲ冬トス然ルトキハ此國ノ夏ト云時

ノ暑氣可察又此國ハ一年ノ間一日モ曾テ雨不零

ノ日ハ稀ニテ常ニ雨溼ノ氣有故ニ他國ノ人此國ニ来

レハ必ス煩ヲ事アリトソ

人物衣服ヲランタ人ニ似タリ下賤ノ者ハ色甚黒ク

常ニ裸也諸人琵琶ノ彈ズル事ヲ好ニテ遊戯ヲ專ト

スト云地ノ人ハ日本ニ船遣ス事ナシラランタ船此國ヨリ仕出ス事アリ唐人往テ唐船仕出シ来ル事モ有
土産

象牙 犀角 錫 鮫 燕窩

胡椒 朱 佩イタラボルコ 石藥也能 玳瑁 毒ヲ解ス

畜類 色ニ 米 此邊ノ國ヨリ出ル米ハ皆大唐米也 白米百斤ニみ三みヨリ高キ事ナシトソ

莫卧爾 或回國ヲ以テモウルト 北極ノ出地事ナシトソ

海上日本ヨリ二千八百餘里暹羅ノ西北ニテ南天竺第一ノ大國也國ヲ十四道ニ分テリ國主在テ仕置ス其屬國甚多シ
四季暖國也唐土廣東國ノ氣候ニ同シ 國十四道アリテ四季不同アリ
人物シヤム人ニ似タリ下賤ハ色黒シト云凡貴人ハ黒カラズ詞シヤムニ凡通ジテ少別也人品常ニ靜ニ見ヘテ騷キ事ナク愚ナルカ如クニシテ智アリ人身ノ保

養ヲ能^{ヤク}レテ長命ナル國也達磨大師ハ此國ノ人^{ホソク}ニ由^ユ此國ノ船^{フネ}以前^{イゼ}ハ長崎へ来レリ近年ハ不^キ来^キ唐人モ往^{ユク}事^{コト}ナシ此國ノ人ハ暹羅船ヨリ長崎ニ来ル事アリララシム人ハ此國ノ内へ往^{ユク}所モアリト云

土産

木綿島ノ類 其名色 色アリ 花布 色 上品 奥島 花毛氈
カサキン木綿 金入木綿 糸織物島ノ類 塗物道具

土燒物 色 鑄物道具 鉄器 銅器 カヅリ小刀 大小色
象眼道具 細物 色 異物ノ藥種

此外土産多シ

咬^{カラ}雷^バ吧 シヤカタラ トモ云 南極ノ出地事 或六度 北極ノ地ニ入テ不見

海上日本ヨリ三千四百里南天竺ヨリ遥^{ハル}カ南ノ島ナリ一國ノ總名ヲ呱哇ト云其國ノ都也阿蘭陀人地子ヲ以テ地ヲ借テ城廓ヲ構エテ居住シ日本

長崎通商手続

其外ノ國ニハ商船遣ス阿蘭陀ノ國主ハ本國ニ
 在ト云凡諸方ニ遠キ國ナル故此國ニ代官ヲ置テ
 諸國商船ノ下知ヲナサシム其代官ヲゼ子ラルト云
 則今シヤカタラノ守護トシテ仕置ス日本ニ毎年
 来ル處ノカビダント云ハゼ子ラルノ下手代ナリ此國
 近年ハ一國皆ヲランダノ下知ニ從フト云唐人モ此
 國ニ商船乗行テ阿蘭陀ノ免許ヲ受テ日本ニ商

船仕立来ル也

四季太熱國也四時ノ序唐日本ト相反セリ唐土日
 本ノ冬ハ此國ノ夏也常ニ暑熱ニシテ取分日本冬ノ
 時此國夏ノ最中ニテ甚熱スル時也日本ノ五六月ノ
 時分此國ハ少涼シク夜陰衣服ヲ用ユル時分アリ是
 ヲ此國ノ冬トス此國ノ春ハ日本ノ秋此國ノ秋ハ日本
 春ニ當レリ總テ四季ヲ立テ用ユル事ハ唐日本ノ事

也此邊ノ熱國ハ何レモ八季ヲ立ルト也一年ノ内ニ春
ニ夏ニ秋ニ冬ニ也

人物甚賤ク色黒シ常ニ裸也形暹羅人ニ似リ詞又
別也此國ノ人日本ニ船遣ス事無之ヲランタ唐人
船遣ス也其船ヨリ地ノ人水主等ニ成テ長崎ニ來ル有
此國ニ居住ノ日本人唐人モ有之昔戎蠻種類ノ日
本人御禁制ノ時長崎ヨリ男女多ク亞媽港或咬

啻吧等ニ遣ハサル其中此國ニ在シ人ノ中長命ニテ近
年迄存生ナル者日本ノ縁類朋友ニヲラシタ或唐船
ヨリ不絶書狀音物等有之シナリ最モ來書返書凡ニ
公儀ニテ改メ有テ後ニ渡サル
此所ノ湊ニ商船出入ノ時分荷物ノ多少ニ應ジテ少
運上ヲ取テ其銀ヲ集置テ湊口又ハ船ノ掛リ場ノ普
請料トシテ守護ノ方ヘハ少モ不取ト云

土産

黒木綿 咬留吧島 沈香 乳香 沒藥

朱砂 石黄 紫檀 白檀 丁子

血竭 猴棗 へイタラバサル也羊ノ如ク丸獸ノ胃ノ腑ニ生スル石ノ玉ナリ萬毒解ニ用其外功能多シ唐公

砂糖 白黒 蘓木 胡椒 漆 蠟

蜜 燕窩 番木鱉 棋榔 肉荳蔻

巴且杏 蘓香油 ビリ 魚ノ膽ニ加藥シテ煉堅メタル物也魚ノ血トモ云出霍亂ヲ治ス

龍腦 安息香 ズンセウ 繪具ニ用 白ハニヤ

煙草 魚膠 藤 藤席 佳文席

竹 節ノ間 甚長シ 龜甲 鹿皮 色 イニコ鳥 孔雀

白鳥 カスワル 火喰鳥ナリ 大サ四尺許 趙昌鳩 パ、鳥

貂鼠 山豕 山ヲラレ 猿 大小 麝香猫 犬 色

アヲキ酒 フラスコ イトロノ酒入 ナリ大小アリ ホスメンス 山童ノ事人ニ似タル大猿ナリ

米 白米ナリ彼地ニテ百斤一タ五少ニタノ値ナリ舟ノ足カタメニ積来レリ

薩長廻南考卷三

三下

此外^{コトモ}細物^{モノ}少く有之此^{コト}外^{コト}諸國^{シヨククニ}ノ土產^{トサン}此^{コト}所^{トコロ}ニ買^{カイ}置^{オキ}テヲランタ日本^ニ持渡^{モチワタ}ル也

呱哇

南極ノ出地事八九度ノ國也

海上日本ヨリ二千五百里則咬啣^{キカ}吧^ハノ本國也
凡^ソ日本程^{ホト}ノ島國^{シマクニ}トゾ此^{コト}國^{クニ}天竺^{テンシク}ノ地^チニ非^{アラ}ズ遥^{トシ}ニ
南方^{ミナミ}ノ大國^{オホクニ}黑瓦^{クワ}臘^ラ尼^ニノ地^チニ近^{チカ}シ所^{トコロ}ニ國^{クニ}主^ミ有^{アル}
テ仕置^シス近^{チカ}年^{トシ}ハ皆^{モト}ジヤガタラノ阿蘭陀^{アラダ}ノ下^{シタ}知^チニ從^{ツク}

トナリ

四季^{シキ}ジヤガタラ同前^{ドウゼン}委^{クニ}クハ咬啣^{キカ}吧^ハノ所^{トコロ}ニ記^キス

人物^{ニヒト}シヤム人^{ニヒト}ニ似^ニテ甚^{タカキ}賤^セシ但^シ身^ミ體^{タイ}ニ小^コ紋^{モン}カラクサノ如^ニ
クナル入^イ墨^{スミ}アリ面^{オモ}色^{シヨク}甚^{タカキ}黒^クシ此^{コト}國^{クニ}ノ人^{ニヒト}日本^ニへ船^{フネ}遣^{ツカ}ス事^{コト}
無^ナ之^レ咬啣^{キカ}吧^ハ出^デレノ唐^{タウ}船^{フネ}ヨリ地^チノ人^{ニヒト}來^キル事^{コト}アリ但^シ此^{コト}
以前^{イマ}此^{コト}國^{クニ}ノ船^{フネ}ナリトテ阿蘭陀^{アラダ}造^{ツク}リノ大^{オホ}船^{フネ}一^{ヒツ}艘^{ボウ}
長崎^{ナガサキ}へ來^キレリ此^{コト}船^{フネ}長^{ナガ}サ二十五^{ニジュゴ}間^マ深^{フカ}サ七^{シチ}間^マ艦^{セナ}ノ高^{タカ}

八間ナリシ地ノ人モ多乘渡レリ其後ハ不來

土產

蘓木 椰子 龍腦 沈香 丁子

胡椒 檳榔子 紫檀 藤 藤席

砂糖白黒 鳥獸色一 此外咬雷吧土產ノ内ニ有之

番且

南極出地事咬雷吧國ニ同シ

海上日本ヨリ三千五百里呱哇國ノ内ニテ咬雷

吧ガキ近所也近集ヲランダ人ノ支配ト云リ

四季并人物等咬雷吧ト同シ此所ノ人ハ日本ニ船

遣ス事ナシ唐人此所ニ往テ商船仕出シ長崎へ來

リシ事アル

土產

砂糖白黒 鹿皮色 藤 同席 佳文席

沈香 丁子 鳥獸色

早稲田大学図書館

011688998656